

事業名 **環境負荷軽減推進事業**

[0022]

政策	環境と調和する都市の構築	施策	人と地球にやさしい環境の創出	基本事業	安全な地域環境の保全
----	--------------	----	----------------	------	------------

部名	生活環境部	事業開始年度	- 年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	環境室環境課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市民 市内特定事業所
意図	環境に配慮した行動をとることにより、安全で良好な地域環境の保全を図る。
手段	大気、水質、土壌、騒音、工場排水、悪臭、ばい煙、ダイオキシン類等の測定調査や監視を行い、市民や事業者等に調査結果の情報などを提供することにより、環境負荷の軽減を促す。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	市民	人	122,568	122,138	122,138	121,705	
対象指標2	市内特定事業所数	社	366	370	366	370	
活動指標1	大気測定回数	回	4	4	4	4	
活動指標2	水質測定回数	回	6	6	6	6	
成果指標1	大気測定箇所では基準値をクリアしている割合	%	100	100	100	100	
成果指標2	河川水質測定箇所では基準値をクリアしている割合	%	90	68.3	90	90	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	3,451	3,328	3,763	6,562	0
正職員人件費 (B)		千円	9,958	9,672	9,775	9,712	0
総事業費 (A) + (B)		千円	13,409	13,000	13,538	16,274	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)
 第2次一括法により平成24年度から騒音・振動・悪臭に係る事務が道から市へ権限移譲され、また、自動車騒音常時監視業務(面的評価)を新たに市で行うこととなった。

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつた24年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」「廃止」「終了」する事業
- 新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			